

令和元年 5月16日

プレスリリース
報道各位

徳川美術館
名古屋市蓬左文庫

企画展「^{きれ}裂の美」開催

- 尾張徳川家が守り伝えた「名物裂」を始めとする数多くの裂地コレクションをご紹介します。掛軸や茶道具を彩ってきたバラエティ豊かな裂地の織・色・文様をご紹介します。
- 染織である裂は脆弱な性質のため、一般的にはわずかな断片でしか見ることはできませんが、本展では織留を含めた良好な反物の状態でご覧いただけるのも見どころのひとつです。
- 昨今の日本刀ブームに伴い、日本刀から古美術に親しむきっかけとして、これまで公開されなかった「脇指 銘 貞宗 名物 物吉 貞宗」の刀袋全4種を前期日程、「刀 無銘 一文字 名物 南泉 一文字」の刀袋全2種を後期日程にて初公開いたします。

【展覧会基本情報】

タイトル：企画展 裂の美

会 期：6月8日（土）～7月21日（日）

展示替あり 前期：6/8～30 後期：7/1～21

時 間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休 館 日：月曜日（但し、7月15日（月・祝）は開館、翌16日（火）は休館）

料 金：一般1,200円 高大生700円 小中生500円

※毎週土曜日は小中高生無料

主 催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

【展覧会関連イベント】

土 曜 講 座 「尾張徳川家と裂」学芸員 加藤祥平

日 時：6月8日（土）午後1時30分～3時

会 場：徳川美術館 講堂

定 員：120名 ※当日受講料600円（入館料別途）

ギャラリートーク 日 時：6月20日（木）・6月30日（日） 各日午後1時～ ※無料（入館料別途）

プレス内覧会

日 時：6月7日（金）午後1時30分～

場 所：徳川美術館 講堂

内 容：展覧会担当学芸員（加藤 祥平）による展覧会概要説明と自由取材。

【広報提供写真】



【白地丸紋尽更紗（近衛信尹筆 和歌短冊 表具）】

インド17世紀

6月8日～30日公開

徳川美術館蔵



【漢作瓢箪茶入 銘 玉津島】

中国・南宋一元時代 13～14世紀

（柿色地間道織留仕覆・萌黄地鳥文金襴仕覆

白地間道織留仕覆・琳光緞子仕覆）期間中仕覆の入替あり

徳川美術館蔵

<本件に関する取材お申込・お問合せ> 徳川美術館 管理部 吉川 / 竹内

電話：052-935-6262 FAX：052-935-6261 E-mail：yuki@tokugawa.or.jp 〒461-0023 名古屋市東区徳川町1017